Linux/98 の現在までの状況と今後について

京大マイコンクラブ
藤田　憲正

1. Linux/98 プロジェクトの概要

このプロジェクトは、Linux を NEC PC-9800 シリーズ及びその互換機で動作するように移植するプロジェクトです。

2. 現在までの状況

Linux/98 の開発過程

1997/05/末	京大マイコンクラブにおいて、Linux を PC-9800 シリーズに移植しようという話が出る。このときメンバーは、3 人。
1997/07/初	とりあえず、Linux-2.1.43 をベースにし、カーネルソースを読み始める
1997/07/20 頃	ベースを 2.1.46 に変更。
1997/10/初	ベースを 2.1.57 に変更。本格的に開発を始める。
1997/10/26	login プロンプトが出るようになる。
1997/11/21 ~ 24	京都大学の大学祭で Linux/98 を展示。(最初の一般公開) この時点で、すでにかなりのデバイスが動く。X も多少パッチを当てることにより動作。 この直後に京大マイコンクラブ内でメンバーを増やす。
1998/01/19	α リリースを行う。この時点では、希望者に CD-R で配布。 seraphim-bugs メーリングリスト開設。
1998/04/28	β リリースを行う。anonymous ftp サイトで公開。 この後も様々なアップデートを行う。
1998/11/下旬	Linux-2.1.57-PC-9800 の正式リリース (予定)

Linux/98 で動作可能な主要デバイス・機能

- 漢字をサポートしたコンソール
- 本体内蔵 IDE デバイス
- 本体内蔵フロッピーディスク
- 各種 PCI デバイス
- 各種 PCMCIA デバイス

- PC-9801-55 互換 SCSI インターフェイス
- AHA-1030P SCSI インターフェイス
- NE2000 互換 C-Bus ネットワークインターフェイス
- プリンタポート (IEEE1284 対応)
- シリアルポート
- X-Mate 内蔵 PCM 音源
- MPU-PC98 □等 MPU-401 互換 MIDI インターフェイス
- APM
- SMP
- C-Bus Plug and Play

3. 今後の予定

今後の予定としては、以下のようなことを考えています。

(a) Linux-2.2.x の移植

(b) 正式リリースしたバージョンのメンテナンス

(c) ドキュメントの充実

Linux/98 プロジェクトでは、開発/テスト/ドキュメント作成などに参加していただける方を随時募集しています。問い合わせ先や、最新の状況は

http://www.kuis.kyoto-u.ac.jp/~kmc/proj/linux98/

をご覧ください。

4. 最後に

このような発表の機会を与えていただき、大変感謝しております。ありがとうございました。